

ロシア（極東）

2001年のロシア極東経済

2001年の極東の鉱工業生産伸び率は0.6%であり、国内の7連邦管区で最も低いものとなった。ロシア全体でも生産の伸び率が低下してきた（2000年は9%、2001年は4.9%）が、極東の成長はこれに較べても低いものとなっている。地方別に見ると、沿海地方（15.2%）及びカムチャッカ州（1%）以外の地方は、すべてプラスの成長を見せたが、地域の総鉱工業生産において16%を占めている沿海地方の落込みは影響が大きかったといえる。

沿海地方では、電力、コンクリート建材、植物油など生産が増加した分野もあるが、地方経済の基盤的な産業の減少が大きかった。これは、石炭（12.9%）、陶磁器（43.4%）、セメント（15.2%）、ニット（37.0%）、牛乳製品（17.8%）、水産物の水揚げ（14.1%）、海産物缶詰（13.9%）などである。生産が増加した地方・州で、2000年より伸び率が高かったのは、チュコト自治管区（2000年は7.3%）、マガダン州（同0.8%）及びサハリン州（同9.0%）である。

極東地域の小売売上高及び実質貨幣収入の動向はロシア平均とほとんど同じであるが、地方・州別で見ると、それをかなり上回っている地方がある。例えば、チュコト自治管区、サハリン州及びユダヤ自治州はロシア平均より高い小売売上高の成長を見せ、実質貨幣収入増加ではチュコト自治管区、ユダヤ自治州及びサハ共和国が目立っている。2001年に国全体も極東も雇用状況が悪化してきた。登録失業者数が減少したのは、チュコト自治管区及びサハリン州のみであり、ハバロフスク地方及びユダヤ自治州では、横ばいであるが、それ以外の州・地方では、その数が増えている。

極東ザバイカル発展プログラム

極東ザバイカル地域は、気候が厳しく、国土開発が遅れ、

人口密度が低く、ロシアの主要産業の中心から離れていてアクセスが困難である。また、道路網が未開発であり、人口流出も深刻な問題になっている。こうした様々な問題を解決するために、1996年には「1996 - 2005年における極東ザバイカル地域の経済・社会発展連邦特別プログラム」が作成された。しかし、地域開発の目標と連邦・地方予算の能力との調整が不十分であり、当初計画していた投資の約20%しか実施されなかった。プーチン大統領は、2000年7月にアムール州を訪問した際、プログラムを再検討し、より具体的、現実的なものを作成しなければならないと述べた。

その後、具体的な改訂作業が開始された。ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所などの研究機関が作成した資料を活用して、経済発展貿易省や極東の各地方行政府などが共同で「1996 - 2005年及び2010年までの極東ザバイカル地域の経済・社会発展連邦特別プログラム」を作成した。2002年3月19日に政府はこの新しいプログラムを承認した。

プログラムの目標は、ロシアの地政学・戦略的な国益及び安全保障をもとに、地域の持続可能な発展のための経済条件を整え、優先的な経済部門の発展及び多国間協力のプロジェクトを促進するために必要なインフラ及び有利な投資環境を整備し、地域の特殊性を踏まえた社会的基準を達成することである。優先的な部門としては、燃料エネルギー産業、漁業、非鉄金属工業、林業及び製材業、輸送、鉱業、社会的インフラ部門の整備が挙げられている。プログラムのプロジェクトには、輸送回廊システム及び石油・天然ガス幹線パイプライン網の整備、海産物の再生・保護、上記の優先部門の構造近代化、中小企業発展のための条件整備などが含まれている。総費用は4,412億ルーブルであり、そのうちの約85%は民間の資金が予定されている。前のプログラムと比べて、全般的な開発ではなく、優先分野に集中的に資金を投入することとしているので、現実的になったと思われる。

（ERINA調査研究部研究員 ドミトリー・セルガチョフ）

	鉱工業生産 (2001年) [前年度比]	小売売上高 (2001年) [前年度比]	消費者物価 (2002年3月) [対前年12月比]	実質貨幣収入 (2002年2月) [前年同月比]	登録失業者 (2002年2月) [前年同月比]	参考:地域総鉱工業生産 (2001年) [対全国比 対地域比]
サハ共和国	0.2	7.6	4.6	17.7	16.7	1.32 (28.89)
沿海地方	15.2	17.7	4.2	10.4	35.2	0.75 (16.43)
ハバロフスク地方	8.0	6.0	7.5	1.8	0.5	1.17 (25.57)
アムール州	5.6	2.2	4.9	5.2	25.0	0.21 (4.66)
カムチャッカ州	1.0	7.5	8.2	1.9	36.9	0.33 (7.28)
マガダン州	4.2	8.6	5.1	1.8	15.5	0.18 (4.01)
サハリン州	9.5	27.8	4.3	13.3	10.0	0.53 (11.59)
ユダヤ自治州	10.1	23.1	6.3	17.7	0.0	0.02 (0.53)
チュコト自治管区	20.6	49.4	14.7	50.9	31.6	0.05 (1.05)
極東	0.6	11.6	5.6	9.6	16.2	4.57 (100.00)
ロシア連邦	4.9	10.8	5.4	9.1	14.2	100.0

出所：ロシア国家統計委員会、「ロシアの社会経済状況」月報、12号、2001年、3号、2002年